

5-①

手引きの活用で保護者との連携を深める

「夢や目標に向かうやすっ子の家庭学習」

【課題】

○家庭学習時間や自主学習の内容のばらつきを解消し、家庭学習の充実を図りたい。

【内容】

○家庭学習時間の目安や自主学習のメニュー例を紹介し、家庭学習や自主学習の充実をめざす。

【実施方法】

- 町教育会総会でカードの紹介と活用についての共通理解を図る。
- 各学校・学級において、児童生徒、保護者に向けて説明する。

【成果・効果】

- 児童生徒が、家庭学習や自主学習の計画を立てやすくなった。
- 自主学習に対する家庭（保護者）の理解や関心が高まってきた。

八頭中学校区5小中学校の各教室すべてに掲示されています！

【ポイント】

- いつでも確認できるように、カード（下じき）状にする。
- 自主学習のメニュー例を具体的なものにする事で、児童生徒にとって取り組みやすいものにする。

「保護者用家庭学習リーフレット」

【課題】

○児童生徒の計画的な家庭学習、自主学習の充実を図るために、保護者の支援を得たい。

【内容】

○「開始時刻と場所」「時間」「内容」の3点をポイントに、計画を立てて取り組むよう、保護者の協力を仰ぐ。

【実施方法】

- 町教育会総会でカードの紹介と活用について共通理解を図り、各学校の教育活動において活用する。
- 年度はじめの学級懇談などの機会に保護者に説明する。

【成果・効果】

- 確かな計画や目標をもった継続的な取組により、家庭学習・自主学習が充実していく。
- 家庭学習等に対する保護者の理解が深まり、これまで以上に協力・支援が得られる。

子どもたちを認め、励ます保護者の言葉かけの例も載っていて、参考になります！

【ポイント】

- すべての教員、保護者に対する丁寧な周知理解が大切。
- リーフレットの作成のみに留まらないよう、活用場面・活用例を小中学校で共有していく。

(八頭中学校区)